

# 平成30年度特別会計決算の認定

## 国保事業負担金

前年度比2億7千万円弱減少

### ●国民健康保険事業

制度改正により平成30年度から高知県が財政運営の主体となったことから、国庫支出金や療養給付費交付金などの歳入科目がなくなり、交付金は県支出金のみとなっている。交付金は前年度と比較して3億9千万円余りの減となっている。

減。

前年度比1460万円

○歳出総額

17億4785万円

認定(全員)

### ●国民健康保険直診事業

○歳入総額4656万円

○歳出総額4615万円

一般会計からの繰入金2050万円は、昨年度より150万円増加している。

より150万円増加している。

認定(全員)

### ●介護保険事業

○歳入総額 17億1355万円

○歳出総額

16億4548万円

主な歳入の状況は保険料の調定額3億3513万円に対し収入済額は3億1800万円。不能欠損額は1499万円となっているが、平成30年度中に還付できなかった保険料の還付未済額4万1500円が収入済額の中に含まれており、この還付未済額を除いた実際の保険料の収入未済額は1504万円となる。

認定(全員)

認定(全員)

### ●介護保険サービス事業

○歳入総額

1702万円

○歳出総額

1702万円

収入未済額はなし。

認定(全員)

### ●後期高齢者医療保険事業

○歳入総額

2億1713万円

・後期高齢者医療保険料

1億2116万円

収入未済額は32万円

○歳出総額

2億1169万円

・後期高齢者医療広域連合納付金2億683万円

昨年度より3245万円余り増加。

歳入総額と歳出総額の差引残額は544万円。

認定(全員)

### ●黒潮町情報センター事業

○歳入総額

2億6184万円

歳入の主なものとしては、使用料及び加入金で、収入済額は1億110万円となっている。

○歳出総額

2億6182万円

認定(全員)

認定(全員)

認定(全員)

認定(全員)

○歳入総額 17億7786万円  
不能欠損額は、571万円、収入未済額は3690万円。  
・国民健康保険税収入済額 3億1041万円



特定健診でも活躍の移動検診車



特定健診を受診中です